

市政について問う

一般質問 (要旨)

議長・副議長及び監査委員は、その職務の性質上、一般質問を行っていません。

市営住宅の家具転倒防止器具
設置状況を把握すべき

対馬 ふみあき（たちかわ自民党・安進会）



問 震災時の家具転倒による死傷者は非常に多く、防止策を講じることが重要です。市営住宅の入居者は、高齢者の単身世帯や2人世帯が多いと考えられます。高齢世帯で家具転倒被害が起きると、迅速な救助は困難と予想されますが、市営住宅の家具転倒防止器具の設置状況は把握していますか。例えばアンケートを取るなどして把握することが必要と考えますが、見解を伺います。また、器具の取り付けについては、どのように周知していますか。

答 市営住宅における家具転倒防止器具の設置状況は、現在把握していません。今後、入居者が収入報告を市に対して提出する機会にあわせて、家具転倒防止器具の設置状況を確認するアンケートを実施したいと考えています。また、市営住宅の入居者に対する周知は、昨年12月に日本国内で震度5弱を超える地震が3回発生したことから、「家具転倒防止について」というお知らせを作成し、全戸配布しました。

一般質問項目

①プラスチック資源について ②市営住宅における防災対策について ③乳幼児健康診査について

二次元コード…
ホームページ上の各議員
の質問動画へアクセスで
きます。

用語解説や写真・
イラストを掲載



家具転倒防止器具の
一例

個別避難計画の作成
可能な限りスピーディーに

瀬 順弘（公明党）



問 改正災害対策基本法では、自力での避難が難しい高齢者や障がい者のための個別避難計画の策定が市町村の努力義務とされています。本市における令和3年度のモデル事業の取組状況や課題について伺います。国からは5年程度で作成するようにとの方針が出ています。市内の対象者は約5千人近くになるということですが、可能な限りスピーディーに進めてほしいと考えます。今後の具体的な進め方について伺います。

答 地域包括支援センターの協力により、個別避難計画のモデル作成事業を2回実施しました。支援関係者との事前調整や連絡、情報共有にかかる負担や移動手段、具体的な避難方法の検討に時間がかかることなどが課題です。令和4年度は、頻発する台風、豪雨災害に備え、土砂災害警戒区域の約20件の方を優先して作成することを検討し、その後は多摩川洪水浸水想定区域の対象約700名を優先的に作成していきたい。

一般質問項目

①防災の取り組みについて ②地域の環境・安全対策について



練成館の相撲道場



立川市消防団

市内の屋外体育施設
思いきり遊べる公園を

伊藤 大輔（民主・市民フォーラム）



問 野球場やグラウンドなど、屋外体育施設の利用には予約が必要ですが、予約されていない時間や閉場期間でも、使える状況にあるなら、利用を認めるようにできませんか。また、以前から、ボールで遊べるスペースについての要望が出ています。利用中であっても空きスペースをできるようにするなど、今あるスペースの使い方を変えれば、遊べる場所をまだ増やせると考えますが、見解は。規制よりも、できる方法を検討していただきたい。

答 市内の体育施設の利用には予約が必要ですが、予約がされていない時間帯の活用は、課題の一つと認識しています。閉場期間中の状況については実態を把握し、見直しに向けた改善策を検討します。公園的な利用ができる施設と、競技専用グラウンドとでは利用方法に違いが生じることもあると考えています。いずれにしても、屋外体育施設の特性に合わせた有効な活用方法を検討していきます。

一般質問項目

①こどもが思いきり遊べる環境づくりとスポーツ振興

練成館の改修工事
弓道・相撲の代替場所は

江口 元気（たちかわ自民党・安進会）



問 練成館は市内唯一の総合武道場で、多種目の愛好者が利用していますが、令和4年9月から翌年2月まで、修繕・改修することが決まっています。各武道団体は練習場所の確保に取り組んでいますが、弓道や相撲は、競技の特殊性があるため代替の場所が簡単には見つかりません。各競技の代替施設、特に弓道と相撲はどう考えていますか。半年も競技から離れると再開が難しくなる可能性があります。工事が始まる9月までに何とか探していただきたい。

答 柔道、剣道、空手等は、市民体育館や学校体育施設を代替場所として各団体に提案しています。弓道は競技の特性上、市内に同様の公共施設がないため、希望どおりの練習環境を用意することが難しいと考えています。現在、弓道場を保有している市内の高等学校に問い合わせをしているほか、学校体育施設で代替できないか調整をしています。相撲も弓道と同様に、代替場所の案内が難しいと考えています。

一般質問項目

①障害者支援について ②小学校の飼育動物について ③教科担任制の導入について ④練成館の改修工事について

市内6園の公立保育園
民営化せず全て残すべき

永元 須摩子（日本共産党）



問 令和3年10月より開催されていた、保育のあり方検討委員会では、現在ある6園の公立保育園が果たす役割について議論があったと思いますが、どのような議論がありましたか。これまで公立保育園は全て残すべきと訴えてきましたが、市は待機児解消の施策として民営化を進めてきました。しかし、少子化が進む中、今後は十分運営していけるのではないかと考えます。現在ある6園は、是非とも残していくべきと考えますが、見解を伺います。

答 保育のあり方検討委員会からは、今後の少子化に向け、地域ごとに需要と供給のバランスを丁寧に調整していくことや、公立保育園には、需給調整の役割とともに、支援の必要性が高い子どもや家庭の受け入れなど、中核的・多機能的な役割を期待するという意見がありました。公立保育園の今後の方向性については、委員会の提言内容を踏まえて、令和4年度以降、検討していく予定です。

一般質問項目

①新型コロナウイルス感染拡大への対応について ②保育園の運営状況と対応について ③視覚・聴覚障害者の方への支援について

消防団の人員確保
消防団にも女性を

浅川 修一（日本共産党）



問 本業を持ちながら、非常勤特別職の公務員として地域を守る消防団の団員を増やすことが課題となっています。団員の条件に男女の条件はなく、女性に入団していただけるような消防団になっていくことも大事だと考えます。ジェンダー平等の発想に立った市政運営を前提とすると、消防団施設のトイレや更衣室等は女性向けに対応できているのでしょうか。全ての施設は難しいと思いますが、できるところから対策をとることが必要と考えますが、見解は。

答 消防団員は、作業着等で消防団詰所に参集し、防火衣を羽織って出勤するため、特に更衣室はありません。また、トイレについては、男女兼用トイレのみとなっています。現在ある消防団詰所は敷地が狭く、施設の充実を図ることが大変厳しい状況です。現在女性の団員はいませんが、新たに女性が入団することになった場合は、どのような運用ができるのか、検討を行っていききたいと考えています。

一般質問項目

①防災対策について ②緑保護、育成で温暖化対策、環境問題の改善を ③立川駅南口周辺のまちづくりについて